福岡市 Well-being＆SDGs 登録制度：マスター

事業者名	雪印メグミルク株式会社　九州統括支店
代表者名	竹田　朋
所在地	福岡市早良区百道浜２－４－２７　ＡＩビル５階
市内拠点所在地	（所在地が市外の場合のみ記載） －
業種	製造業
電話番号	092-688-9720
ホームページ	－

Well-being 向上に向けた取組み	・時短勤務、地域限定勤務制度などがあり、ライフスタイルに合わせた勤務時間、勤務エリアの選択が可能となっている。 ・直行直帰、在宅勤務制度、フレックスタイム制度を導入し、柔軟な働き方が可能な勤務形態を実践している。		
アンケート実施	○	**アンケートの社内共有**	○

■SDGs達成に向けた取組みチェックシート

事業者名：雪印メグミルク株式会社九州統括支店

カテゴリ	チェック項目	3側面該当 環境	社会	経済	具体的な取組み ※150文字以内でご記入ください	関連する主なSDGs 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
人権・労働	**【ダイバーシティ経営の促進】** ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者、性的マイノリティ等)が、十分に活躍できる環境を整えている。		○	○	・雪印メグミルクは、「人材の多様性の確保と能力を発揮するための環境づくり」に取り組み、女性活躍をその中核と位置付け、推進している。 ・出産・育児と仕事の両立を支援するため、男女の育児休務者に対して休職中の職場との連絡体制や自己啓発、復職前面談などのプログラムを提供している。					○			○		○							
	【多様な働き方の促進】 ・テレワーク制度の実施やフレックスタイム制、時差出勤制度を導入し柔軟な勤務形態をとっている。 ・ワークライフバランスを推進している。		○	○	・直行直帰、在宅勤務制度、フレックスタイム制度を導入し、柔軟な働き方が可能な勤務形態を実践している。 ・時短勤務、地域限定勤務制度などがあり、ライフスタイルに合わせた勤務時間、勤務エリアの選択が可能となっている。					○			○		○							
	【人権の尊重】 ・ハラスメントの防止など人権が尊重された職場づくりのため、ルールが定められ、教育・相談体制が整備されている。		○	○	・雪印メグミルクグループ人権方針を定める人権尊重の取組みを進めている。 ・「サステナビリティ通信」を毎月発行、配信している。人権問題、ハラスメント防止に関する解説やケーススタディを掲載し、従業員の人権尊重に対する意識の啓発につなげている。 ・相談体制として、ホットラインを設置している。					○			○		○						○	
	【従業員の心と体の健康への配慮】 ・長時間労働の是正に取り組んでいる。 ・従業員のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように対策に取り組んでいる。 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる。		○	○	・毎年、従業員のメンタルヘルスチェックを実施している。			○		○			○									
	【人材育成】 ・従業員に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している。 ・職場体験やインターンシップの受入れ等、職業の学びの場を提供している。		○	○	・「最大の経営資源は人材である」との考えのもと、スキル開発に軸足を置いたプログラムや自ら仕事を主体的に捉え、チャレンジしていく社員の育成を目的としたキャリア開発など、人材育成に取り組んでいる。 ・集合研修(階層別研修、専門研修)、通信教育、外部スクールへの派遣などの教育的支援を実施している。				○	○			○	○								
環境	**【廃棄物・有害化学物質の管理、3Rの推進】** ・廃棄物・有害化学物質の管理を適切に行い、また削減に努めている。 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている。	○	○	○	・紙パック回収ボックスを事務所に設置し、資源の有効活用をすすめている。			○			○					○	○		○			
	【温室効果ガスの排出削減】 ・省エネルギーや再生可能エネルギーの利活用など、温室効果ガスの排出削減に取り組んでいる。	○		○	・クール／ウォームビズによる冷暖房の使用抑制など、エネルギーの効率的な利用を行っている。 ・昼休みの執務室フロアの消灯、廊下蛍光灯の間引きを実施し、省エネルギーに取り組んでいる。							○					○	○					
環境	**【生物多様性、天然資源への配慮】** ・自社活動が生物多様性や生態系にどのような影響を与えるか確認して、持続可能な活動となるよう取り組んでいる。 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている。	○		○	・製品に使用する紙は、可能な限り、環境に配慮した原材料への切り替えを進めている。 ・製品に使用するパーム油は、可能な限り、認証パーム油への切り替えを進めている。						○						○	○	○	○			
	【水資源の有効活用】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、水の有効利用や節水に努めている。	○			・従業員へ節水の呼びかけをするなどして、節水に努めている。						○											
製品・サービス	**【製品・サービスの安全性】** ・自社の製品・サービスの安全性や品質を確保するための仕組みを構築している。		○	○	・雪印メグミルク品質保証システム(MSQS)を構築し、開発、生産、営業、管理等各部門で働く全従業員による品質管理活動を推進している。			○									○					
	【社会課題解決】 ・社会課題の解決を意識した事業運営に取り組んでいる。 ・地域、大学、NPO、行政など多様な主体とのパートナーシップにより、社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。	○	○	○	・酪農乳業という事業を通じて社会課題の解決を図り、健全で豊かな環境を保全し、将来世代にも承継することが出来る持続可能な社会の構築を目指している。 ・フードバンクへの製品提供により、生活困窮者の食を支援する活動を実施している。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
公正な事業慣行・組織体制	**【個人情報保護】** ・個人情報を適切に管理している。		○		・個人情報管理についての規定を整備し、保有する個人情報を定期的に調査・確認している。																○	
	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みが整備されている。		○		・「雪印メグミルクグループ企業行動憲章」を策定し、毎月、課単位の「サステナビリティグループ活動」でその浸透に努めている。																○	
	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標の社内への共有が行われている。			○	・雪印メグミルクグループの企業理念は、「『消費者重視経営の実践』『酪農生産への貢献』『乳(ミルク)にこだわる』の3つの使命を果たし、ミルクの新しい価値を創造することにより、社会に貢献する企業であり続けます。」であり、その行動規範「雪印メグミルクグループ企業行動憲章」をグループ全従業員へ共有している。								○	○								○
	【事業継続、事業承継】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している。 ・事業承継に関する検討・対策を行っている。	○	○	○	・事業継続計画書を策定しており、事業継続計画は、定期的な訓練と見直しを実施し、継続的改善を行なっている。 ・緊急連絡網を作成し、緊急時の連絡体制を整備している。									○		○		○			○	